

2024年度 活動報告書



グローバルユース防災サミット2024



▶ 次代を担うユースが**防災**を手段に、災害に強い大阪の実現をめざす社会貢献活動。

▶ 大阪の災害の歴史と教訓を学び、防災の専門家やプロフェッショナルとの対話と協働を通じて、大阪の防災力をポトムアップ式に向上させる。

▶ 地元で開催される**万博**の場を活用し、日本・世界のゲストと共に、災害に強い未来社会の実現の礎となる**グローバルな共助**の関係を築く。



2024年度活動実績

総活動数57件、のべ64日（うち3件は台風による警報発令のため中止）
ユース1,327名、一般585名、合計1,912名＋従業者154名

(1)大阪に根ざした防災学習会 大阪の災害の歴史や防災の現状を学ぶスタディツアー。

活動数12件、のべ15日＊うち1件は台風による警報発令のため中止
ユース243名、一般82名、合計325名＋従業者74名

(2)地域に届ける防災活動 防災学習で身につけた知識を活かした地域防災活動。

活動数9件、のべ15日＊うち2件は台風による警報発令のため中止
ユース479、一般398、合計877名＋従業者59名

(3)留学生・外国ルーツの子との交流、防災学習 多文化や多様性の視点による自助共助の促進。

活動数2件、のべ2日
ユース113名、一般143名、合計256名＋従業者8名

事業内容

2024.4.1-2025.3.31

(4)活動成果の発信、市民への還元 クローバルユース防災サミット、次世代BOSAIフォーラムの開催。

活動数7件、のべ5日
ユース128名、一般107名、合計235名＋従業者18名
ほかに、国内外の被災地支援活動（能登半島、ロシア島ラハイナ、トルコ）とATCグリーンエコプラザでの活動パネル常設展示

(5)新たな共創を生み出すチャレンジ 防災ボスターコンテストや防災ビジネスプランコンテストへの応募。

活動数3件、のべ3日
ユース9名、一般0名、合計9名＋従業者2名

(6)メンバー間の連帯・連携を促すコミュニティ運営 ユース主体の持続発展可能な組織づくり

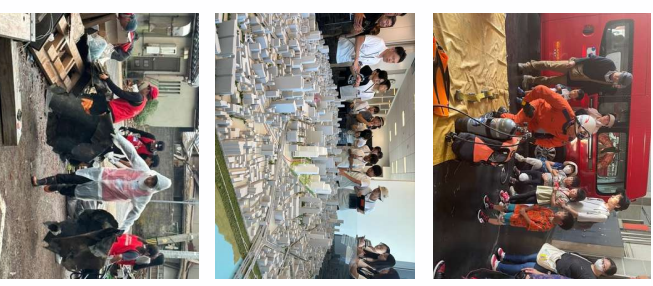
活動数24件、のべ24日
ユース228名、一般34、合計262名＋従業者45名

(1)大阪に根ざした防災学習会

大阪の災害の歴史や防災の現状を学ぶスタディツアー。

活動数12件、のべ15日＊うち1件は台風による警報発令のため中止
ユース243名、一般82名、合計325名＋従業者74名

- ①大阪市水上消防署（港区）
6/1(土) ユース35名、一般22名、合計57名＋従事者12名
- ②大阪市消防局指令情報センター（西区）
7/7(日) ユース38名、一般35名、合計73名＋従事者5名
- ③グラングリーン大阪先行見学＆防災学習（北区）
7/28(日) ユース41名、一般4名、合計45名＋従事者6名
- ④大阪市住之江抽水所（住之江区）
7/30(火) ユース31名、一般4名、合計35名＋従事者6名
- ⑤グラングリーン大阪先行見学＆トルコ学生との防災探究（北区）
8/31(土) ＊台風による警報発令のため中止
- ⑥能登半島地震被災地での災害ボランティア体験（石川県輪島市）
9/13(金)－15(日) ユース18名、合計18名＋従事者3名



(1)大阪に根ざした防災学習会（つづき）

- ⑦ぼうさいこくたい2024での防災学習・ユース交流（熊本県熊本市）
10/19(土)、20(日)、ユース10名、合計10名＋従事者4名
- ⑧阪神・淡路大震災30年、語り部のお話と意見交換
（兵庫県神戸市東遊園地）＊J:COM震災特別番組出演
1/6(月)10時-12時、ユース11名、一般2名、合計13名＋従事者7名
- ⑨グローバル防災学習会（アジア防災センター）
2/9(日)10時30分-12時、ユース16名、一般1名、合計17＋従事者9名
- ⑩阪神・淡路大震災30年特別防災学習会（人と防災未来センター）
2/9(日)13時-15時、ユース16名、一般1名、合計17名＋従事者9名
- ⑪「防災世界地図」ワークショップ（市立デザイン教育研究所）
3/8(土)13時30分-15時、ユース15名、一般3名、合計18名＋従事者7名
- ⑫自然災害伝承碑から学ぶ「大阪の災害の歴史と防災」（西区、浪速区）
3/9(日)13時30分-15時、ユース12名、一般2名、合計14名＋従事者6名



(2) 地域に届ける防災活動

防災学習で身につけた知識を活かした地域防災活動。

活動数9件、のべ15日*うち2件は台風による警報発令のため中止
ユース479、一般398、合計877名＋従業者59名

- ① 自然災害伝承碑における大阪の災害の歴史解説（西区、浪速区）
* 読売新聞わいわい倶楽部との共催
4/14(日) ユース6名、一般56、合計62名＋従事者8名
- ② ATCグリーンエコプラザ GW防災講座＆ワークショップ（住之江区）
4/27(土)、28(日) ユース94名、一般106、合計200名＋従事者4名
- ③ 聴覚障害のある子どもたちの合同防災学習（東成区）
5/19(日)、6/23(日)、8/24(土)、2/8(日)
ユース4名、一般43、合計47名＋従事者16名
- ④ 小学校いきいき教室への出前講座（鶴見区）
8/1(木)、5(月)、19(月)
ユース190名、一般19、合計209名＋従事者10名



(2) 地域に届ける防災活動

- ⑤ ATCエコワールドフェス防災出前講座＆ワークショップ（住之江区）
8/1(日) ユース92名、一般49名、合計141名＋従事者4名
- ⑥ 咲洲こどもEXPO防災講座＆ワークショップ（住之江区）
10/26(土) ユース46名、一般41、合計87名＋従事者4名
- ⑦ 地域活動協議会主催の地域イベントでの出前講座（東淀川区）
11/2(土) * 気象警報発令のため中止
- ⑧ ティアガーデン（北区のコミュニティ主催の地域イベント）（北区）
12/8(日) ユース33名、一般56、合計89名＋従事者8名
- ⑨ ぐりぐりマルシェ@中船場での防災出前講座（中央区）
1/11(日) ユース15、一般28、合計43名＋従事者5名

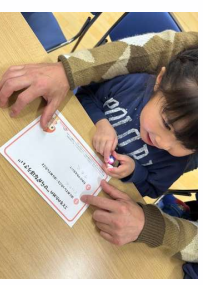
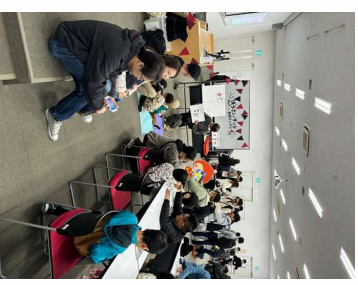


(3) 留学生・外国ルーツの子との交流、防災学習

多文化や多様性の視点による自助共助の促進。

活動数2件、のべ2日
ユース113名、一般143名、合計256名＋従業者8名

- ①大阪経済大学こどもイベントでの防災出前講座（東淀川区）
11/24(日) ユース40名、一般92名、合計132名＋従事者4名
- ②にしなり隣保館こどもイベントでの防災出前講座（西成区）
11/30(土) ユース73名、一般51、合計124名＋従事者4名

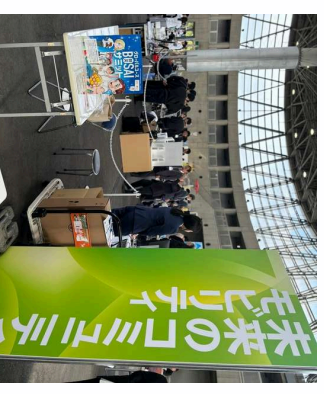


(4) 活動成果の発信、市民への還元

活動数7件、のべ5日
ユース128名、一般107名、合計235名＋従業者18名
ほかに、国内外の被災地支援活動（能登半島、ウクライナ、トルコ）



- ①トルコ学生及び土日基金メンバー歓迎・交流会
8/31(土) ＊中止
- ②グローバルユース防災サミット2024
9/1(日) ＊中止
- ③トルコ学生及び土日基金メンバーとの交流会
9/6(金) ユース17名、一般11名、合計28名＋従事者2名
- ④グローバルユース防災サミット2024
10/26(土) ユース54名、一般29名、合計83名＋従事者2名
- ⑤次世代BOSAIフォーラム2025
2/2(日) ユース49名、一般20名、合計69名＋従事者2名
- ⑥被災地支援募金（通年）
- ⑦ATCグリーンエコラザでの活動展示（通年）



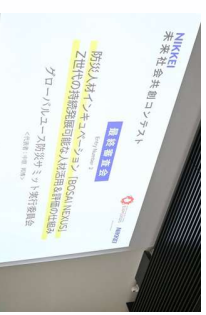
(5)新たな共創を生み出すチャレンジ

活動数3件、のべ3日
ユース9名、一般0名、合計9名＋従業者2名

①防災ボスターコンテスト（主催：文部科学省）
防災に携わるユースが初めて経験した被災地（石川県輪島市）で見た、聞いた、感じたことをボスターにまとめ1点を出品。
ユース1名、合計1名＋従業者1名

②NIKEI未来社会共創コンテスト（主催：日本経済新聞社）
Z世代の感性と発想で取り組み持続可能な社会実現の企画コンテストに応募。
78件から当会を含む12件が2025年2月15日に大阪市内で開催された最終審査に出場。ファイナリストに選出。
ユース2名、合計2名

③日経SDGsフェア（主催：日本経済新聞社）
日経万博室が学生との共創を目指し取り組み持続活動に関するガイダンスと協賛企業各社との交流会に参加。
ユース6名、合計6名



(6)メンバー間の連帯・連携を促すコミュニケーション運営

ユース主体の持続発展可能な組織づくり

活動数24件、のべ24日
ユース228名、一般34、合計262名＋従業者45名

①定例会
地域や学校を超えてユース同士が互いの関係性を深め、新たな連帯、連携を生むオンラインコミュニティとして機能。日程調整や進行、議事録作成も輪番で担当するなど、自立、自走に向けて着実に成長した。年間24回開催。
ユース228名、一般34、合計262名＋従業者45名
＊一般からの参加者は大学や高校教員、ボランティア活動団体・個人など

広報実績 掲載日順

2024
6/10



2024
8/8

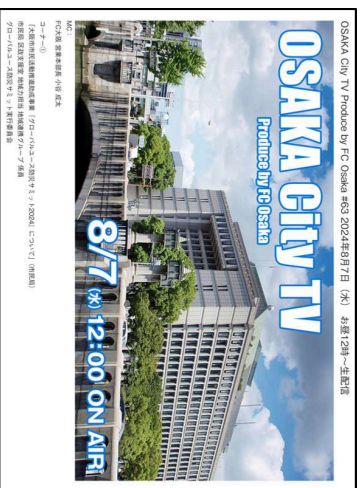


大阪市民活動総合ポータルさんの投稿

【活動報告】住之江池水所を見学！⇒「なれるばうさいエス」へ
シミタタ通事所局です！
先日、実行委員会が主催する連続講座を見させていただきました！以前見せて
いただいた様子はこちら
当事業は今年も年度大阪市民活動推進助成事業にも選ばれています！

今回は「大坂の外事」を未来に防ぐ！をテーマに、今回も「ユース（中学生・高校生）」が大阪市建設
局 住之江池水所を見学！
https://yodo-portal.city.osaka.lg.jp/report/2400026685?..
#ポータルチア #ポータルチア活動 #地域活動 #まちづくり #大阪 #大阪府 #シミタタ

2024
8/7



広報実績

2024
12/16



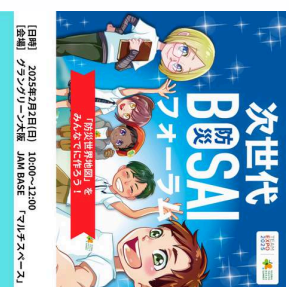
2025
1/29



2025
1/17



広報実績 公式サイト、SNS (Facebook、Instagram)



広報実績 公式サイト、SNS (Facebook、Instagram)



振り返り



- ① 土日や夏休みに開講
- ② 特別な場所に入れる
- ③ 高校生が運営をリード
- ④ 事務局/コースの役割分担
- ⑤ 防災以外からの参加増



- ① 酷暑
- ② 体調不良
- ③ 定員超過



振り返り



- ① 学校や地域の枠を超えて「防災」でつながるコースの連携、共創が見られた。
 - ② 防災学習会やサミットが障害のある子とその家族が「防災の発信者」としてのスキルを高める機会となった。
 - ③ 海外における防災活動事例を多数知ることができた。
 - ④ 実行委員会のメンバーが自主的・自発的に新たな防災ユニット(スピノユニット：派生ユニット)を結成、活動を開始した。
- 「OSAKA**NOTO**MODACHI」、「team.カラソコエ」

グローバル防災サミット2024の開催及び大阪・関西を拠点とするコースによる防災活動

【主催】グローバル防災サミット実行委員会

【共催】JICAトルコ事務所、土日基金、特定非営利活動法人レジリエンス教育研究所

【後援】大阪市、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、

大阪公立大学都市科学・防災研究センター、駐日トルコ大使館、駐トルコ日本大使館

【助成】大阪市（市民活動推進助成事業）

日本ユネスコ協会連盟（能登半島ボランティア活動助成）＊順不同

公益財団法人三菱UFJ国際財団（マツイ島トライナにおける山火事被災地の復興調査）

私たちは多様な社会の担い手と共に、大阪・関西万博TEAM EXPO2025共創チャレンジの一員として、万博の場で様々な共創を生み出す活動をしています。

【共創パートナー】アジア太平洋トレードセンター株式会社、株式会社F.C.大阪、環境省近畿地方環境事務所、学校法人エール学園、日本経済新聞社

【共創メンバー】田中手帳株式会社、特定非営利活動法人レジリエンス教育研究所、タイホ防災株式会社、株式会社ジェイコムウエスト、大阪医科薬科大学高槻中学校高等学校、マスコイ・ドットコム
Team B7 Summit OSAKA